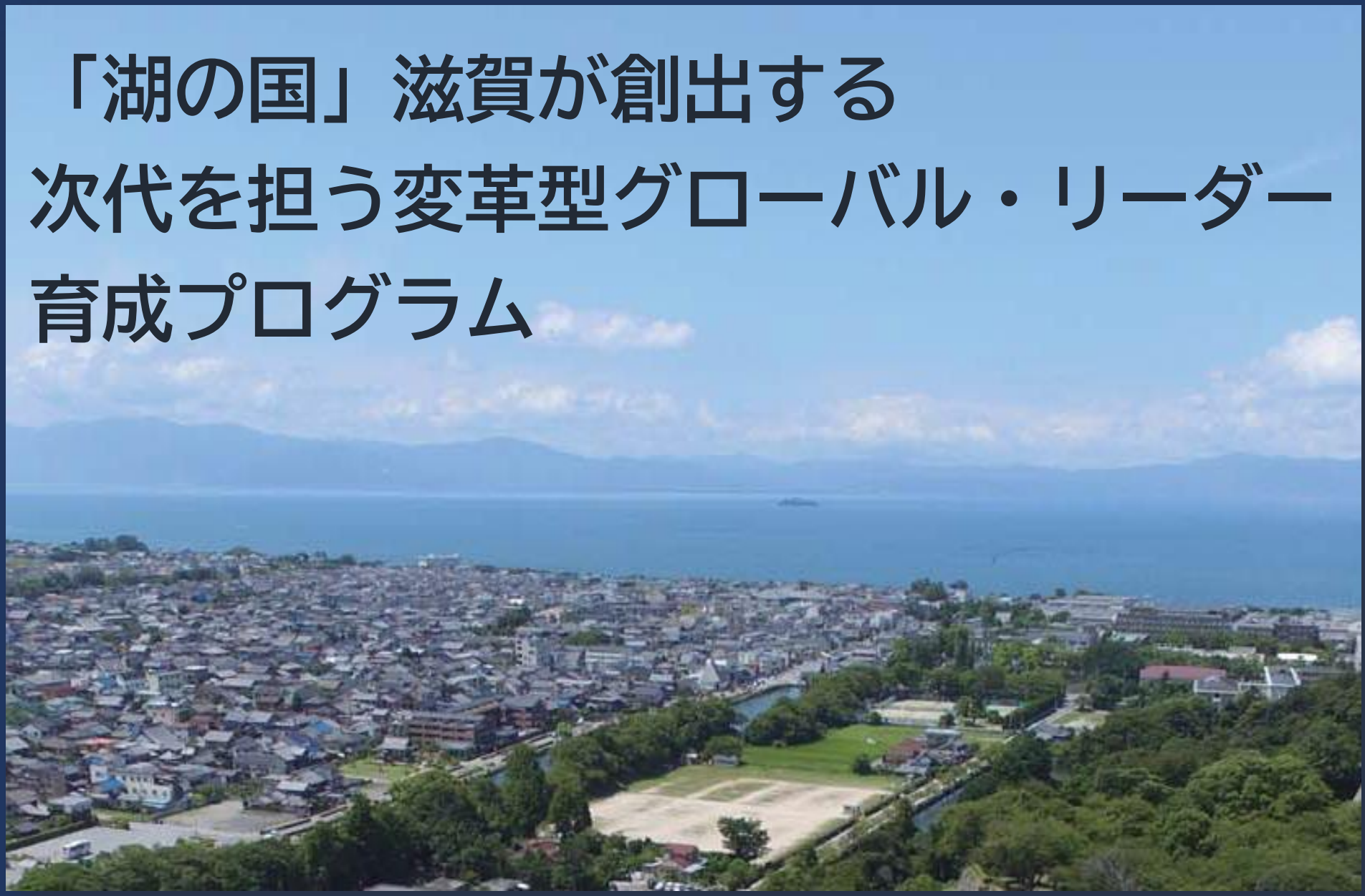
令和４年度ＷＷＬ指定校

滋賀県立彦根東高等学校

（管理機関：滋賀県教育委員会）

「湖の国」滋賀が創出する
次代を担う変革型グローバル・リーダー
育成プログラム



滋賀県教育委員会「WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業」構想概要

「湖の国」滋賀が創出する次代を担う変革型グローバル・リーダー育成プログラム

水、環境、生命、ウェルビーイングを尊び、ＳＤＧｓや世界が共有する諸課題の解決に向けて、戦略的に貢献できるイノベーティブなグローバル・リーダーを育成する

Mother Lake Goals

育成を目指す資質・能力

◆VUCA時代において世界が協働して解決を目指すべき多様な社会課題に対して、自ら問いを立て、他者と協働して、解決に向けたポジティブなコミットメントができる。
◆既存の知識や常識にとらわれず、創造的に物事を見つめ直し、価値の再構築ができる。
◆自分が進んでいく方向を設定し、目標を達成するために求められる行動を特定できる。

≪文理横断的な知につながる高度で探究的な学び≫
■東京大学生産技術研究所および（一社）学びのイノベーション・プラットフォームと連携したSTEAM教育プログラムの導入
■京都大学と連携し、ラーニングアナリティクスを活用した教育の改善および学習支援システムの構築

≪大学教育の先取り履修≫
◆ICTを効果的に活用し、オンデマンド配信を取り入れたハイブリッド方式の大学の授業の先取り履修（単位認定型）
◆SDGsやデータサイエンス等、学際的・文理横断的な魅力ある講座の受講により、「個別最適な学び」の環境の充実を図る

「環びわ湖アドバンスト・ラーニングコンソーシアム」が創出する新規性の高い「新たな学び」の戦略

≪教員研修と教材開発≫
◇教科融合授業等の先進的な取組に係る教員研修の充実および教材開発
◇国内のインターナショナル・スクールと連携した高度なグローバル・サイエンス教育に係る相互教員派遣を通した指導法や教材の開発

≪グローバル・リーダーシップ育成につながる学び≫
●インド、中国、インドネシア、マレーシア等のアジア諸国等のトップレベルの連携校と、オンラインによる協働探究学習を推進
●精華大学（中国）、北京大学（中国）、ミシガン州立各大学（米国）等の世界トップレベルの大学との連携による学術交流等

≪高度な学びを支えるハイスペックICT環境の充実≫
★京都大学と連携し、ラーニングアナリティクスを活用した教育の改善およびICTを効果的に活用した「新たな学び」の創出
★BYODによる1人1台PC端末の導入および学術情報ネットワークSINETを利用した世界と常時接続された高次元ICT環境の構築

管理機関：滋賀県教育委員会
（しがALネットワーク運営委員会）

運営指導委員会

カリキュラム評価・検証委員会

【取組例】
・滋賀県高校生グローバル環境サミット（国際会議）
・ICT活用による大学教育の先取り履修（EdTechを活用したオンデマンド型プログラム）
・環境や水資源保護を切り口にしたSTEAM教育
・グローバル企業等でのオンライン・インターンシップ
・社会課題解決型ビジネスアイデア創出プログラム
・SNSやポータルサイトでの情報共有・成果発信

カリキュラム・アドバイザー
海外交流アドバイザー

協働

事業協働機関：
・国内外の大学や研究機関
・民間シンクタンク、国際機関
・グローバル企業等
・官公庁、NPO、NGO　など

カリキュラム開発拠点校
滋賀県立彦根東高等学校
＜国指定スーパーサイエンスハイスクール（SSH）H16～R3＞

【県内事業連携校】
県立膳所高等学校（SSH　重点枠指定校）、県立虎姫高等学校（国際バカロレア認定校、SSH）、県立守山高等学校（SGH校）、県立水口東高等学校（SGHアソシエイト）、県立高島高等学校（国「地域との協働事業」グローカル型アソシエイト）
【事業連携大学】
京都大学、東京大学、名古屋大学、滋賀県立大学　他

【事業連携校】
・県外インターナショナル・スクール等
・海外連携校（米豪露他）
【事業連携大学】
・米国ミシガン州立各大学等海外大学

滋賀県高校生グローバル環境サミット

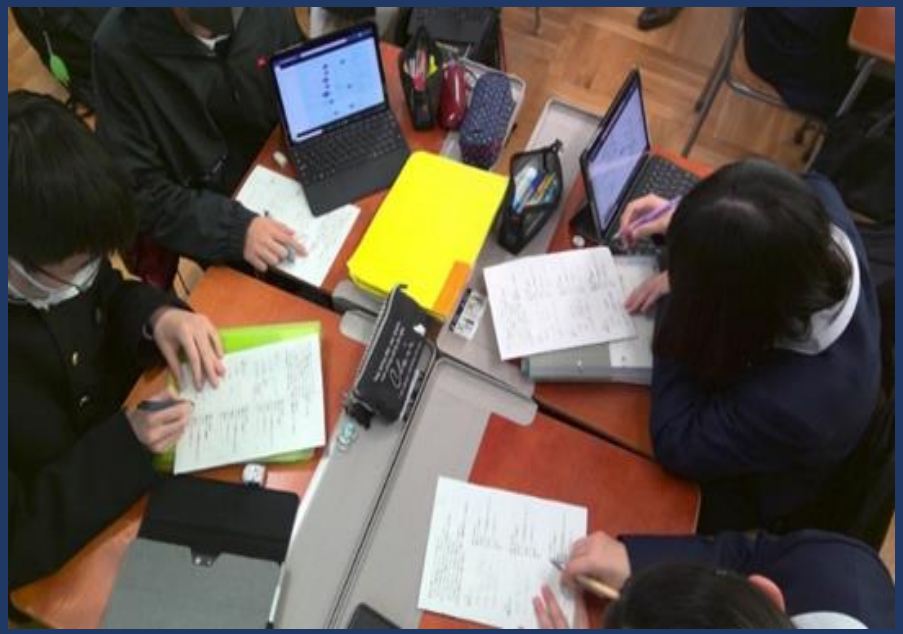
ICTを駆使し、世界をフィールドに海外の連携校と協働して、オンライン国際会議やフォーラム等を通じた高度な探究的な学びの機会を創出

研究成果の普及実証・改善の継続

彦根東高

・国宝彦根城内に位置し、藩校の流れをくみ、明治９年(1876年)開校。
・令和８年(2026年)に１５０周年。

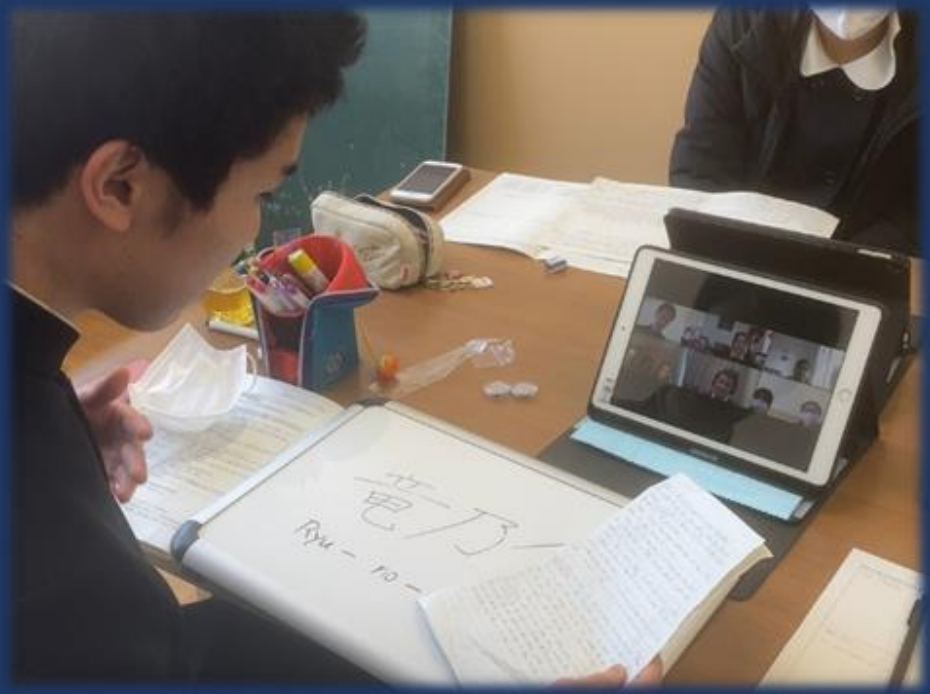
◎Global Scienceコースの設置
◎京都大学・内田洋行との連携協定によるラーニング・アナリティクス研究（NEDO「説明できるAI」実証事業）
◎東京大学生産技術研究所との連携によるSTEAM教育プログラムの研究開発
◎県内大学と連携した単位取得型先取り履修
◎外部専門機関と連携した高校生オンライン国際会議等



＜今後の取組の力点＞

- **オンライン国際会議等の充実**
  - ・第２回彦根東サイエンス国際フォーラム（2023.3.）
  - ・第19回世界湖沼会議ハンガリー大会（高校生会議）
- **先導的なカリキュラム開発の取組**
  - ・一般社団法人学びのイノベーションプラットフォーム（東京大学生産技術研究所）と連携した先導的なSTEAM教育プログラムの研究開発とコンテンツ公開等
- **大学の授業の先取り履修（単位取得型）プログラムのさらなる開発・拡充**

（滋賀県立大学、滋賀大学、龍谷大学等との連携）



滋賀県
教育委員会

滋賀県立彦根東高等学校WWL

Mother Lake Goals